

2024 年 9 月 6 日
株式会社ほけんの 110 番

当社における個人情報の漏えいについて

このたび、株式会社ほけんの 110 番（社長：山本真一郎、以下「当社」）から当社親会社の日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）へ、他の保険会社の契約情報の漏えいがあったことが判明しました。また、当社から当社親会社の株式会社 LHL（社長：太田裕治、以下「LHL」）へ、保険会社の契約情報の漏えいがあったことが判明しました。

お客様をはじめとする関係者の皆さまに、多大なるご迷惑とご心配をおかけしていますことを、深くお詫び申し上げます。

※当社は日本生命グループに属しております。LHL は日本生命の 100% 子会社、当社は LHL の 100% 子会社であります。

<現時点で判明している事案の概要>

[事案①] 当社から日本生命への他社契約情報の漏えい

発生時期	2021 年 7 月
件数	約 1.8 万名分
情報の内容	年齢、性別、証券番号等
経緯・目的等	日本生命職員が、子会社の経営管理の一環として、当社の収支管理を目的に関連データを取得し、資料作成。個人情報の取扱に関する認識が不十分であり、バックデータにお客様情報が残存された資料を日本生命サーバーに保管。

[事案②] 当社から日本生命への他社契約情報の漏えい

発生時期	2023 年 2 月
件数	約 0.8 万名分
情報の内容	名前、生年月日、年齢、性別、証券番号等
経緯・目的等	（調査中）※

※当社が取り扱った契約情報を含む資料が日本生命サーバーに保管されていることが判明

〔事案③〕 当社から LHL への契約情報の漏えい

発生時期	2023 年 12 月および 2024 年 4 月
件数	約 6.6 万名分
情報の内容	名前、生年月日、保険料、証券番号等
経緯・目的等	LHL 社員が、子会社の経営管理の一環として、当社の収支管理を目的に関連データを取得し、資料作成。個人情報の取扱いに関する認識が不十分であり、バックデータにお客様情報が残存された資料を LHL サーバーに保管。

なお、日本生命および LHL へ漏えいした個人情報について、現時点では外部への流出や営業活動への使用は確認されていません。今後、引き続き、当事案の全容解明に向けた調査を進めるとともに、判明した事実関係等を踏まえ、原因究明および再発防止に努めてまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ほけんの 110 番 カスタマーサービスセンター
電話番号：0120-110-895（通話料無料）
受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

以 上